

令和7年度カーネーション栽培基準

県北地域農業振興協議会

旬			作型	主要作業	作業の要点	
5	上	○ — × — ○ — ×	○：定植 ×：摘心 □：定植	土壌消毒	事前に土壌分析を行い適切なpH・ECに調節しておく。 萎凋細菌病、立ち枯れ性病害防除のため、クローロピクリンまたは蒸気で土壌消毒を行う。 蒸気消毒はベンチ栽培に適しており、専用の機械を用いて80℃で40分実施。	
	中					
	下			アザミウマ防除	赤色LEDを日中(12時間程度)照射し、アザミウマの発生や被害を抑制する。 ○照射時間 ・最低気温20℃を超える時期：日の出1時間前から日没1時間後 ・最低気温20度以下の時期：日の出から日没まで	
6	上					
	中			定植準備	支柱はダニヤアザミウマ等害虫対策のためすべての穴をテープなどでふさいでおく。 ネットは10cm・7目のものを使用し、あらかじめ5段に張っておく。	
	下			定植	6月下旬～7月中旬にかけて行う。 晩性品種は早く、早生・長日品種は遅く定植する。 活着促進のため上部に寒冷紗を張り、基本的に曇りの日に実施する。 過湿による根腐の疾患を避けるためできる限り浅植し、活着まで十分灌水する。	
7	上					
	中					
	下					
8	上					
	中			摘心①	活着(定植後3週間目頃)したら、5～6節で摘心する。 品種によって節数は調節する。	
	下			整枝	1株4～5本仕立てとする。	
9	上					
	中	温度管理 (高温期)	高温期(7月下旬～9月上旬)は遮熱作用のあるビニールを二重張りにする ハウスのサイドに防虫ネットを張り、天窓を開放し温度の上昇を防ぐ。			
	下	液肥施用	9月(気温が低下し始めたころ)～5・6月(採花終わり)まで点滴灌水装置を用い、灌水と同時に施用する。			
10	上					
	中	摘心②	9月中下旬に1次側枝の優勢枝を5～6節で摘心。 総仕立て本数はスプレー・スタンダードともに6～7本程度となるように仕立てる。			
	下	頂蕾除去・ 芽かき	スプレーは側蕾の開花をそろえるため、できるだけ早く頂蕾を摘み取る。 スタンダードは側蕾を除去し、採花は基本的に底切りする。			
11	上					
	中	収穫	収穫時期はスプレーの場合2～3花程度開花した頃、スタンダードの場合6～8分咲きとする。 収穫後は速やかにクリザールK-20(前処理剤)を1000倍希釈したものに入れ一晩(10時間程度)置いておく。			
	下	温度管理 (低温期)	加温開始時期は最低気温が連日10度を下回る11月下旬頃から開始する。 基本的に夜温が8℃～10℃を下回らないよう、日中は20℃を越さないように管理する。 朝方は15℃を超えたら換気を行う。 昼夜温の温度格差は10℃が適正であり、変温管理を徹底する。 気温が上昇する春先(3月頃)には加温を止め、換気主体の温度管理に変える			
12 ～ 4	上					
	中					
	下					

施肥基準	〇元肥		病害虫防除	病害虫名	薬剤名	濃度(倍)・量	使用時期	使用回数	分類
	肥料名	施肥量		斑点病	タコニール1000	1000	－	6	[F]M5
	例1			斑点病	ポリオキシシAL水溶剤	2500～5000	発病初期	8	[F]M6
	堆肥	2000		アブラムシ類、ハダニ類	ロディー乳剤	1000	－	6	[I]3A
	有機石灰	150		アブラムシ類	アドマイヤー1粒剤	2g/株(6kg/10aまで)	生育期	5	[I]4A
	住化元肥一発肥料	300			ダントツ水溶剤	2000～4000	発生初期	4	[I]4A
	例2				トレボン乳剤	2000	発生初期	6	[I]3A
	ネクスコート(13-8-17)	100		アザミウマ類、ハダニ類	アグリメック	500	発生初期	5	[I]6
	〇液肥(土壌灌注)			アザミウマ類	アフーム乳剤	2000	発生初期	5	[I]6
	肥料名	時期		ハダニ類	カネマイトフロアブル	1000～1500	－	1	[I]20B
	フォスピット	9月～1月			ダニトロンフロアブル	2000	発生初期	1	[I]21A
	ボンバルディア	1月～2月			ダニサラバフロアブル	1000	発生初期	2	[I]25A
	パタヨン	2月～採花終わり			ペンタック水和剤	1000～1500	－	－	[I]2A
	ハウス肥料1号	9月～採花終わり			モスレタン水和剤	1000	発生初期	10	[F]M10

○栽植パターン

例1	例2	例3
10cm 7目 28000本/10a	10cm 7目 14000本/10a	10cm 7目 14000本/10a

The figure consists of three 10x10 grids. The left grid has a single vertical column of 10 items, represented by small squares with a dot in the center. The middle grid has two vertical columns of 10 items each. The right grid has three vertical columns of 10 items each. The items are distributed across the grids as follows:

- Left grid: 10 items in a single column.
- Middle grid: 20 items in two columns.
- Right grid: 30 items in three columns.